

第53回(2008年)

問 14 制動放射線に関する次の記述のうち,正しいものの組合せはどれか。

- A 入射した電子が原子核に吸収されて発生する。
- B 吸収物質の原子番号が大きくなるにつれて発生しやすくなる。
- C エネルギー分布は連続スペクトルである。
- D 最大エネルギーは入射電子エネルギーの 1/2 乗に比例する。

問 15 等速の α 粒子の阻止能 (A) と重陽子の阻止能 (B) との比 (A/B) として正しいものは、次のうちどれか。

定復議は復産の減少とともに多数に増大 I ABCOS I ABLOS I ACDOA

1 0.2 2 0.5 3 1 4 2 6 4

問 16 次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。ただし、空気の密度を 1.3 mg·cm⁻³ とする。

- A 5.3 MeV の α 線が空気中で停止するまでに生成されるイオン対の数は、約 1.5×10^5 である。
- B 5 MeV の α 線の空気中の飛程は 5 cm 以下である。
- C 空気中での飛程が 3 cm の α 線の水中での飛程は $50 \mu \text{m}$ 以上である。
- D α線の空気中の飛程については、そのエネルギー $E\left(\mathrm{MeV}\right)$ の 2 乗に比例する実験式が成立する。

2 A L C 3 A L D 4 B L C 5 B L D